

2022（R4）年7月15日

各都道府県電気工事（業）工業組合 青年部 会長（部会長・部長）殿

全日電工連全国青年部協議会
会 長 木 多 俊 博
事業担当理事 笹 野 泰 浩

綱領・指針・青年部の在り方について 明確化による情報共有のお願い

平素は当協議会の事業に対し格別なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

全日電工連全国青年部協議会では、組織・事業・経営の革新、発展を推し進めていく中で、青年部員のベクトルを合わせる為、青年部活動の拠り所というべき確固たるものが必要だと考え、「綱領・指針・青年部の在り方」を作成致しました。

この綱領・指針・青年部の在り方をもとに、改めて青年部としての活動をしていく意義を認識していただき、更なる魅力ある青年部になるよう活用いただけますようよろしくお願い致します。

◎ 活用方法

- 1、 各ブロック並びに各都道府県工組の総会での活用
- 2、 その他勉強会およびイベント等での活用
- 3、 各ブロック並びに各都道府県工組ホームページへの掲載

※ 青年部単独のホームページへ掲載お願いします

本会（親会）のホームページ内での活用の際は其々確認許可をお願いします。





全日電工連全国青年部協議会

綱領

我々青年部は業界の最前線で活動を続ける中、変化する社会情勢へも素早く対応し、一步先を見据え進化し続け、次代の後継者としての責任を自覚し、組織・事業・経営の革新をはかり、電気工事業界の発展と地位向上に努める



全日電工連全国青年部協議会

指針

- 一．組合に加入することで自社の繁栄に繋がることが理解させられる組織実現に努めよう
- 一．時代に合わせ変わっていくべき青年部として果たす役割の重要性を理解しよう
- 一．自らが次世代を担うことを常に意識できる組織となるよう共に成長しよう
- 一．全国の仲間とのネットワークにより若者が育つ組織を作り出す
- 一．会員への事業の推進・情報交換・交流を深める為に各種行事に参加しよう
- 一．様々な法律・法令を認識し経営のスペシャリストとして強靱なものとする
- 一．何事にも前向きで向上心のある人材を育成していこう
- 一．時代に合わせ作り変えることの出来る青年部組織となろう
- 一．若者が安心して働ける仕組みづくり(企業づくり)を行い魅力あふれる企業を目指そう

「青年部の在り方について下記のように策定する」

新たに、青年部の在り方として本会が掲げた内容に基づき、青年部として策定するものとする。

思いは強くても、その時々問題や変化により達成できない事業も多くあると思います。

しかし、青年部の在り方としての内容を明確にすることにより、『時代に合わせ変わっていくべき青年部』として組合組織に果たす役割の重要性を理解した上で、有意義な青年部活動を行っていく。

● 我々青年部が理解し実行していくもの

- ① 組合の組織の一部門であること
- ② 組合の幹部への事業実施の相談と報告、並びに提案
- ③ 組合の歴史的な背景と業界を取り巻く状況を認識し、今後の業界を見据えた青年部事業を実施する
- ④ 組合事業に対する積極的な参加と組合への提案
- ⑤ 特に近年の時代変化は「後継者育成指針」の制定時期と比べ著しく急速であり、とりわけ最新技術の普及や社会の仕組みの変容は加速度的な変化を見せており、業界の主力として活躍している青年・壮年世代の知見や時代を捉える感覚を生かした組合への提案を実施する
- ⑥ また、社会の変容に伴い青年部会員数は減少の一途を辿っているが、組合の将来を考えたとき青年部の重要性は疑う余地もなく、会員減少への対策を講じることを実施する
- ⑦ さらには、青年・壮年世代の知見に基づく交流や早くからの関係性構築という観点から、関連行政・団体との協調・相互啓発・交流を強化していくことを実施する

